

サイズ！一大きさから作品を見る

会 期 2020年11月21日(土)～2021年1月24日(日)

ポスターやチラシなどの印刷物に掲載された作品を実際に展覧会場で見たときに、想像よりも大きい、あるいは小さいと感じたことはありませんか。作品の大きさは、実物を見ないかぎり体感することができないため、思った大きさと違う、ということはよくあることです。

絵の大きさに興味を引かれることは少ないかも知れませんが、作品の大きさは、制作目的や意図にも深く関わります。例えば公募展に応募するなら規定を超えない大きさで、家屋に飾るためであれば壁などに掛けられる大きさが前提となります。つまり絵の大きさは、飾る場所、見られる場所に導かれた結果で、その大きさだからこそ作品が描かれたとも言えるのです。

現在は、日本画といえども額装が多いため“号”で表わすのが主流ですが、軸では幅を主体として尺寸で表わすなど、形状、時代によっても違いがあります。いつもは気につかないかも知れませんが、この展覧会で少し作品の大きさに注目してみませんか。

会 場 高崎市タワー美術館（〒370-0841 高崎市栄町 3-23 電話 027-330-3773）

開 館 時 間 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

金曜日のみ 午前10時～午後8時（入館は午後7時30分まで）

休 館 日 月曜日（祝日の場合は開館し、翌火曜日休館）、年末年始

会期中の休館日：11/24・30、12/7・14・21、12/28～1/4、1/12・18

観 覧 料 一般：200円（160円）、大学・高校生：160円（100円）

- （ ）内は20名以上の団体制引料金です
- インターネット割引券をご提示の方は2名様まで団体料金でご覧いただけます
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方1名、65歳以上の方、中学生以下は無料となります

主 催 高崎市タワー美術館

関 連 事 業 実施せず